

# とちぎ木材利用促進方針の改訂について

H28.10.3 林業振興課

林業・木材産業の成長産業化に向け、公共施設等への木材利用を拡大していくため、より実行性のある『とちぎ木材利用促進方針』へ改訂する。

## 1 経過

- 平成 9年 「公共施設の木造・木質化指針」策定  
⇒基本的方向と推進方策
- 平成15年 「県有施設の木造化に関する基準」策定  
⇒2階建て以下、かつ延べ面積3,000m<sup>2</sup>以下は木造化を基本
- 平成23年 「とちぎ木材利用促進方針」策定  
⇒木材使用量の目標値設定 2,000m<sup>3</sup>/年

## 2 主な改訂内容

現 行	改 訂
(1) 木造化を特に推進する施設面積や木質化面積の目標を明示	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○2階建て以下、かつ延べ面積3,000m<sup>2</sup>以下の施設は木造化を基本</li> <li>○高層・低層にかかわらず、内装等の木質化</li> </ul>	<p>《追記》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○延べ面積1,000m<sup>2</sup> (300坪) 未満の施設の原則木造化</li> <li>○「2階建て以下、かつ延べ面積3,000m<sup>2</sup>以下」の階数、規模を超える施設についても諸条件を考慮した上で木造化に努める。</li> </ul> <p>《追記》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○壁面の木質化面積の目標を30%程度と明示</li> </ul>
(2) 木材使用目標量を引き上げ、使用木材の具体例を明示	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○木材使用目標量 2,000m<sup>3</sup>/年</li> </ul>	<p>《増加》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○木材使用目標量 3,000m<sup>3</sup>/年</li> </ul> <p>《追記》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○無垢材を基本に、集成材・CLT・耐火部材などを適材適所に用いる。</li> </ul>
(3) 実行性を確保するための調整機能を強化	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○公共建築事業部会において、木造化等について助言等</li> </ul>	<p>《強化》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○木造化等の適用について事前調整</li> </ul>